

ゆり花園ニュース



<2017年4月号>

作成：広報委員会

2月の寿司屋台



《歌姫続出》

「順番が来ない!!」



3月ひな祭りカラオケ大会

4月14日現在<満開で一す。>

天気が良くなり一気に満開になりました。



《編集後記》

平成29年度、これからも施設の様子を定期的にお知らせしたいと思います。

桜が満開でとてもきれいです。是非見に来てください。

平成 29 年度 特別養護老人ホームゆり花園 事業方針

○特別養護老人ホーム

＜事業方針＞

利用される方一人ひとりが生活の中で「快」を感じ、安心して生活ができること。そして、そのケアを支援する側も共に「快」を感じることができる施設を目指します。

＜重点目標＞

①三大介護の充実

「美味しく食べる食事」「快感を喜びとする排泄」「気持ちのいい入浴」を目指し、今までの経験や知識・技術を基に、より一層の満足を引き出すケアを実施します。

②マネジメントツールを活用した業務改善

ケアプランを中心としたリスク・栄養ケア等のマネジメントを活用し、生活の質の向上に努めます。

③認知症ケアへの取り組み

専門職としての認知症ケアを実践できるよう、研修会への参加や日々のケアの分析を行い、介護技術の向上に努めます。

④職場環境の改善と職員の意識改革

利用者様との信頼関係を築き、「毎日のさりげないケア」「利用者様と喜びを共感できる」職員を育成し、未来に期待が持てるような職場環境づくりを職員と共に検討し改善を目指します。

⑤在宅生活を支えるサービスの提供

地域特性はあるものの、利用される方のニーズをより具体的に分析し、利用しやすい、利用者本位のサービスになるよう関係機関と連絡調整を密に行い良質なサービス提供に努めます。

○在宅介護支援センター

＜事業方針＞

地域の特性を把握した中で、介護予防等を関係機関と共に推進し、介護難民となる前にサービス利用へつなげる工夫や生活全般の不便や出来ないところへの支援を検討し、住み慣れた地域環境と関係性の中で生活ができるような支援に努めます。

＜重点目標＞

①地域との交流活動

各集落単位や学校単位での関係性を大切にした交流活動の企画と介護に係る相談支援を行う。

②社会資源の発掘と地域の活性化

現在有る社会資源は基より、新たなボランティア団体や地域資源を発掘し、利用促進することで地域の活性化を図る。

③関係機関との協力体制強化

地域ケア会議や山北地区民協等との連携・情報交換を大切にして、他事業所とも連携をとり、地域貢献を意識した事業展開を進めます。